

変わる入試 大学知恵絞る

従来とはひと味違う大学入試が広がり始めた。学外の施設に連れて行き、その場で課題を与えて解決力をみたり、図書館で調べながら1日ばかりで論文を書かせたり。少子化のなか、多様で主体性を持った学生を確保するためだ。国もこうした流れを後押しするが、面接官の育成や評価のあり方などは手探りだ。

図書館で論文 学外で課題解決

は環境に優しい最先端設備を展示した愛知県豊田市の体験型施設だ。「廃材で子供たちが遊べる遊具」「大きな木の形をした太陽光発電装置」。高校生からは様々な提案がなされ、活発な議論が行われた。

国際英語学部国際学専攻で初めて実施した「アクティブ型入試」のひとつ。また、筆記主体の通常の入試とは別枠で行動力や主体性を評価するために設け、複数の高校生が合格した。広報部の鳴川義雄副部長は「留学を嫌うなど学生の内向き志向が強まり、活動的な学生がほしかった」と話す。

お茶の水女子大(東京・文京)が昨春の入学生試験で取り入れたのが、数日かけて選抜する「新フンボルト入試」だ。

多様な学生の確保狙う

1次選考では講義を受けさせりポートで評価。2次は文系なら図書館に1日ももって文献や資料を借りて論文を書き、理系なら実験室でデータ分析や実験をした。

いづれも探求力が試された。文教育学部、理学部、生活科学部で計20人の募集に、192人が受験した。担当者は「手間はかかるが、ペーパーテストで測れない潜在能力を見極めたい」と話す。

合格から入学までの間に留学や社会体験活

中京大は学外の施設で行動力を評価する入試を始めた(昨年10月、愛知県豊田市)



動、大学の卒業生も選考に参加。他の大学では、定員40人が全国の大規模な試みが広がる。こうした動きの背景には、多様な学生の選考に向け、面接官育成への関心は高い。

セミナーで講師を務めた名古屋工業大の林篤裕教授(高等教育論)は「面接などは筆記試験より大学の負担は大きく、定義が曖昧な主体性を評価するのは難しい」と指摘。

ただ大学にとっては評価のあり方や態勢が課題。これまで多面的な評価を実施しなければならぬの

都心大雪帰宅の足直撃

首都圏の降雪量が増えていると分析する。東日本では23日明け方にかけて大雪となる見込みという。北日本から北

と、首都高速道は22日午後、一部区間で不通が生じたほか、東名道も同日夕、東京インターチェン

日本翻訳センター
http://www.jic.co.jp
03-3291-0655

ピソクマツ

元日馬富士が罰金納付
大相撲の元横綱、日馬富士の暴行事件で、傷害罪で略式起訴され、鳥取簡裁から略式命令を受けた元横綱が罰金50万円を納付したことが22日、捜査関係者への取材で分かった。納付は15日付。

第4839回 数字選択式全国自治宝くじナンバーズ 抽せん結果 (22日) 【ナンバーズ3】

▽ストレート	122	39,500円
▽ボックス	13,100円	
▽セットストレート	26,300円	
▽セットボックス	6,500円	
▽ミニ下2ケタ		

車内放置死で書類送検

障害者施設運転手ら 業過致死疑い

埼玉県上尾市の障害者支援施設「コスモス・アース」(生活介護ときき)に改称)で昨年7月、男性利用者(19)が送迎用ワゴン車内に放置され熱中症で死亡した事故で、県警は22日、男性運転手(74)と、担当だった男性職員(37)と、同県白岡市、元職員の女性(26)と上尾市を業務上過失致死容疑で書類送検した。

書類送検容疑は昨年7月13日午前9時15分午後3時20分ごろ、男性を送迎用ワゴン車に送ると、首都高速道は22日午後、一部区間で不通が生じたほか、東名道も同日夕、東京インターチェン